



スイッチの設定

- [Web ユーザー インターフェイスを使用したスイッチの設定 \(1 ページ\)](#)
- [CLI を使用したスイッチの設定 \(1 ページ\)](#)

Web ユーザー インターフェイスを使用したスイッチの設定

WebUI を使用してスイッチを設定する手順については、[ソフトウェア コンフィギュレーション ガイド](#)の必要なバージョンを参照してください。ガイドで、[Web ユーザー インターフェイス](#)を使用したスイッチの設定を参照してください。

CLI を使用したスイッチの設定

コンソール ポート経由での CLI へのアクセス

スイッチの RJ-45 コンソール ポートまたは USB コンソール ポートを PC またはワークステーションに接続し、端末エミュレーションソフトウェアを通じてスイッチにアクセスすることにより、設定済みスイッチ、または未設定のスイッチ上で CLI にアクセスできます。

RJ45 コンソールポートとの接続

手順

- ステップ 1** オプションの RJ45-DB9 アダプタケーブルを使用して、ターミナルサーバーまたは PC のシリアルポートに RJ45 ポートアダプタを接続します。ケーブルのもう一方の端をスイッチのコンソールポートに接続します。

- ステップ2** PC または端末上で端末エミュレーション ソフトウェアを起動します。プログラム（通常、Putty または TeraTerm などの PC アプリケーション）によって、スイッチと PC または端末との通信が可能になります。
- ステップ3** コンソール ポートのデフォルト特性に合わせて、PC または端末のボーレートおよびキャラクタ フォーマットを次のように設定します。
- 9600 ボー
 - 8 データ ビット
 - 1 ストップ ビット
 - パリティなし
 - なし（フロー制御）
- ステップ4** スwitchの電源を入れます。
- ステップ5** PC または端末にブートローダ シーケンスが表示されます。Enter を押してセットアップ プロンプトを表示します。

USB コンソール ポートの接続

始める前に

Cisco Catalyst 9200CX シリーズ スwitchには、Cisco USB デバイスまたは Silicon Labs USB デバイス（CP2102N）が搭載されています。Switchに搭載されている USB デバイスを特定するには、次の手順を実行します。

1. USB ケーブルを Windows ベースの PC または Mac ベースの PC から USB コンソールポートに接続します。
2. Windows ベースの PC でデバイスマネージャを開くか、Mac ベースの PC でシステムレポートを開いて、次の内容を確認します。

USB デバイスのタイプ	デバイス名
Cisco USB デバイス	Cisco USB コンソールまたは USB シリアルデバイス
Silicon Labs USB デバイス	Silicon Labs CP210x USB to UART Bridge または CP2102N USB to UART Bridge

手順

- ステップ1** USB ドライバを Windows ベースの PC または Mac ベースの PC に初めてインストールする場合は、次の手順を実行します。

Windows ベースの PC

- Cisco USB デバイスの場合は、[Microsoft Windows USB デバイスドライバのインストール \(3 ページ\)](#) を参照してください。
- Silicon Labs USB デバイスの場合は、Silicon Labs の [Web サイト](#) から USB ドライバをダウンロードするか、[Silicon Labs Windows USB デバイスドライバのインストール \(4 ページ\)](#) を参照してください。

MAC ベースの PC

- Cisco USB デバイスの場合は、ドライバのインストールは必要ありません。
- Silicon Labs USB デバイスの場合は、Silicon Labs の [Web サイト](#) から USB ドライバをダウンロードできます。インストールが完了すると、仮想 COM ポートセッション「tty.SLAB_USBtoUART」が開始されます。
(注) Mac ベースの PC で利用可能な汎用 USB シリアルドライバは使用しないでください。

(注) スイッチの USB タイプ A ポートはファイルシステムのサポートを提供し、コンソールポートではありません。「USB タイプ A ポート」セクションを参照してください。

- ステップ 2** USB ケーブルを PC の USB ポートに接続します。ケーブルのもう一方の端をスイッチのマイクロ B (5 ピンコネクタ) USB コンソールポートに接続します。
- ステップ 3** PC または端末上で端末エミュレーションソフトウェアを起動します。プログラム (通常、Putty または TeraTerm などの PC アプリケーション) によって、スイッチと PC または端末との通信が可能になります。
- ステップ 4** コンソールポートのデフォルト特性に合わせて、PC または端末のボーレートおよびキャラクタフォーマットを次のように設定します。
- 9600 ボー
 - 8 データ ビット
 - 1 ストップ ビット
 - パリティなし
 - なし (フロー制御)

ステップ 5 スイッチのクイック スタート ガイドを参照して、スイッチの電源を入れます。

ステップ 6 PC または端末にブートローダ シーケンスが表示されます。Enter を押してセットアッププロンプトを表示します。セットアッププログラムの手順に従います。

Microsoft Windows USB デバイスドライバのインストール

Microsoft Windows ベースの PC をスイッチの USB コンソールポートに最初に接続するときに、USB デバイス ドライバをインストールする必要があります。

Cisco Microsoft Windows USB ドライバのインストール

手順

ステップ 1 Cisco.com の Web サイトから Cisco USB コンソール ドライバ ファイル を入手し、解凍します。

(注) スイッチソフトウェアのダウンロード用の Cisco.com サイトから、ドライバファイルをダウンロードできます。

Windows 10 には USB-RS232 ドライバが含まれています。ただし、追加機能については、cisco.com にある のソフトウェア ダウンロード センター から USB コンソールソフトウェアをダウンロードしてください。

ステップ 2 32 ビット Windows を使用している場合は、Windows_32 フォルダ内の setup.exe ファイルをダブルクリックします。64 ビット Windows を使用している場合は、Windows_64 フォルダ内の setup(x64).exe ファイルをダブルクリックします。

ステップ 3 Cisco Virtual Com InstallShield Wizard が起動します。[Next] をクリックします。

ステップ 4 [Ready to Install the Program] ウィンドウが表示されます。[Install] をクリックします。

(注) User Account Control 警告が表示された場合は、[Allow - I trust this program] をクリックして先に進みます。

ステップ 5 [InstallShield Wizard Completed] ウィンドウが表示されます。[Finish] をクリックします。

ステップ 6 USB ケーブルを、PC とスイッチのコンソール ポートに接続します。USB コンソールポートの LED がグリーンで点灯し、Found New Hardware ウィザードが表示されます。指示に従って、ドライバのインストールを完了します。

Silicon Labs Windows USB デバイスドライバのインストール

手順

ステップ 1 USB ケーブルを PC の USB ポートに接続します。ケーブルのもう一方の端をスイッチのミニ B (5 ピン コネクタ) USB コンソール ポートに接続します。

ステップ 2 Windows の [Settings] の [Update & Security] ボタンをクリックして、Windows Update ページを起動します。

ステップ 3 [View optional updates] をクリックします。

ステップ 4 [Driver updates] を展開し、[Silicon Laboratories Inc. – Ports 10.x.x.x] を選択します。

ステップ 5 [Download and install] ボタンをクリックします。

ドライバのインストールが完了したら、PC の USB ポートとスイッチから USB ケーブルを取り外します。

(注) Windows では、Silicon Labs USB デバイスに異なる COM ポートが割り当てられます。COM ポートの割り当てを表示するには、デバイスマネージャを参照してください。

Cisco Microsoft Windows USB ドライバのアンインストール

Cisco Microsoft Windows USB ドライバのアンインストール

始める前に

ドライバをアンインストールする前に、スイッチとコンソール端末を切り離します。

手順

- ステップ 1 32 ビット Windows の場合は setup.exe を、64 ビット Windows の場合は setup(x64).exe を実行します。[Next] をクリックします。
 - ステップ 2 Cisco Virtual Com の InstallShield Wizard が表示されます。[Next] をクリックします。
 - ステップ 3 [Program Maintenance] ウィンドウが表示されたら、[Remove] オプションボタンを選択します。[Next] をクリックします。
 - ステップ 4 [Remove the Program] ウィンドウが表示されたら、[Remove] をクリックします。

(注) User Account Control 警告が表示された場合は、[Allow - I trust this program] をクリックして先に進みます。
 - ステップ 5 [InstallShield Wizard Completed] ウィンドウが表示されたら、[Finish] をクリックします。
-

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。